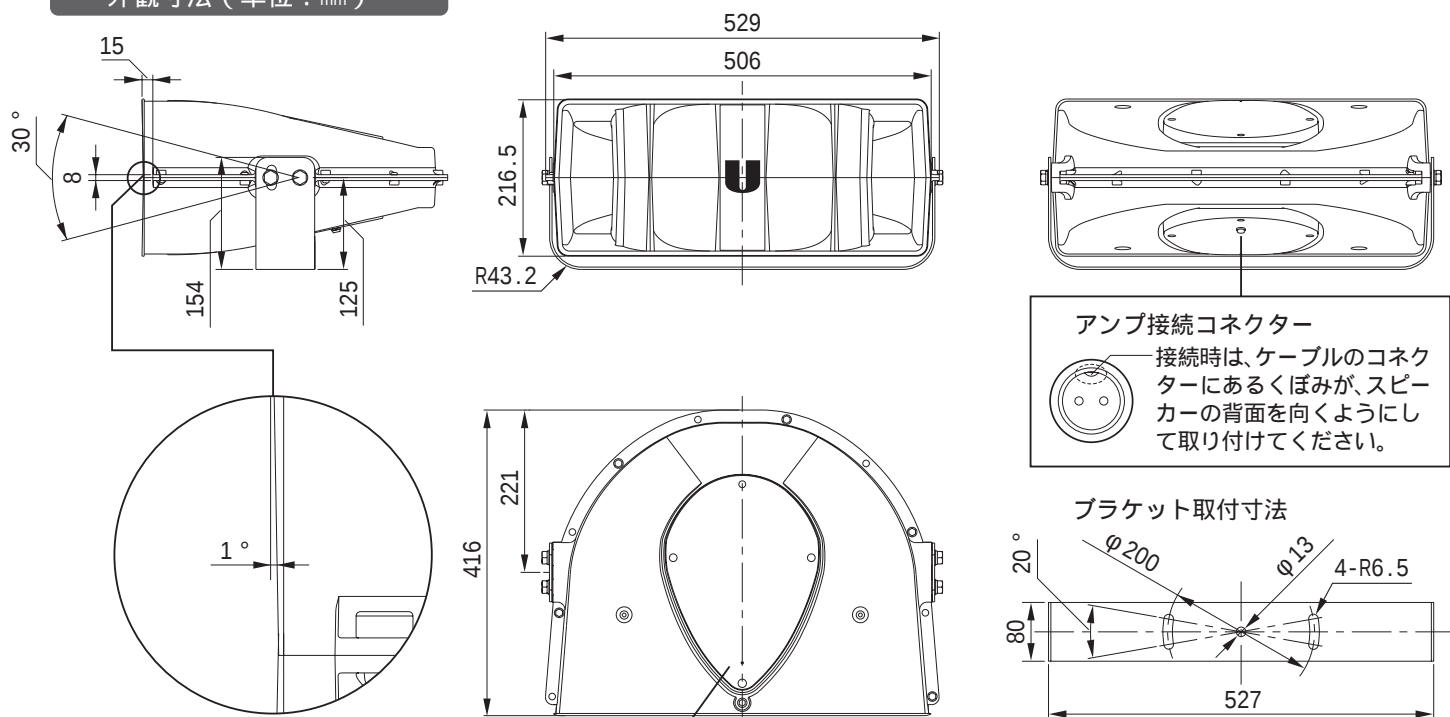


このたびは、ホーンスピーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ホーンスピーカーを取り付けの際は、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取付工事に関する説明をよくお読みの上、正しく取り付け、配線をおこなってください。この取扱説明書はお読みになりましたら大切に保管し、後日わからないことがあれば、再び工事業者様へ 設置工事終了後、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

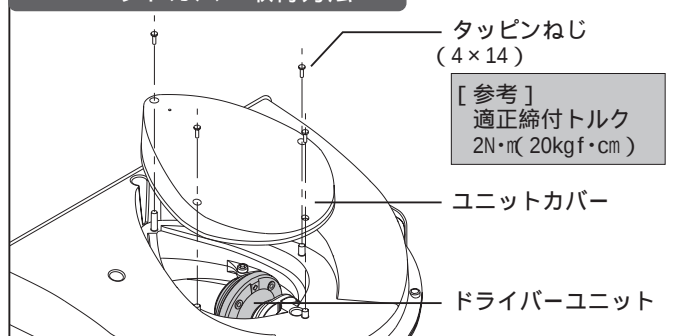
ご注意

- ブラケットと本体との締め付けは、必ず適正締付トルクで締めてください。
- カバーと本体との締め付けは、必ず適正締付トルクで締めてください。
- ドライバーユニットの取り付けは、確実にこなってください(2ページ参照)。
- 水抜き穴のあるカバーを、必ず下向きにしてください。
- ドライバーユニットの配線は、間違えないようにご注意ください。
アンプ、ドライバーユニットの故障の原因になります。
- ホースなどで開口部に直接水をかけないでください。
音声は正常に再生できなくなることがあります。
- スピーカー装着時、最高速度は法定速度以下におさえ、急旋回、急ハンドル、急発進、急ブレーキを避け、運転には充分ご注意ください。
- スピーカー装着時における走行には、急カーブや悪路、悪天候時(強風、大雨、降雪等)は、運転特性を損なう事がありますので、スピードを充分おさえ走行してください。
- 走行前及び走行後には、必ずボルト類のゆるみがないか点検及び増し締めを行ないガタツキがない事を確認してください。
ガタツキのあるまま走行すると、脱落の危険があります。

外観寸法(単位:mm)



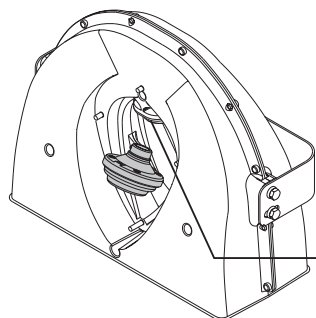
ユニットカバー取付方法



品番	H-511	H-511/80
付属品	取扱説明書(安全編含む)	
仕上げ	マンセル5GY8.5/0.5 近似色(シルバーグレー)	
質量	約10kg	約11kg
出力音圧レベル		109dB以上
再生周波数帯域		200～9kHz
定格入力		80W
定格インピーダンス		8Ω

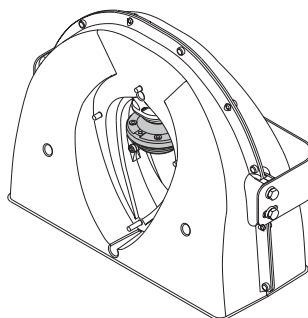
ドライバーユニットの取り付け

ドライバーユニットの交換、または別売のドライバーユニット取り付けの場合は、ユニットカバーを取り外し(1ページ参照)、下記の手順で行ってください。



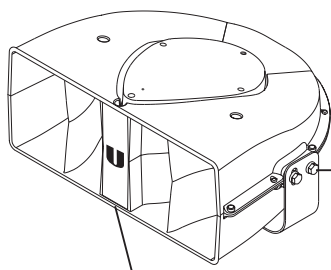
ドライバーユニットをドライバーアダプターに斜めにはめ込んでから、水平にしてねじ込んでください。

ドライバーアダプター



ドライバーアダプターのゴムパッキンにあたる位置までねじ込んだら、半回転(約180度)増し締めしてください。
黒い線をドライバーユニットの+端子、白い線を-端子に、カチッと音がするまで差し込んでください。

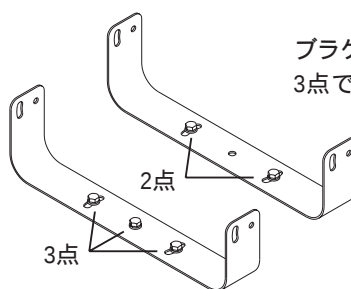
ブラケットの取り付け



セムスボルト(M10×20)

[参考]
適正締付トルク
25N・m(250kgf・cm)

水抜き穴のあるユニットカバー(アンプ接続コネクタのある方)を下面にしてください。



ブラケットは必ず2点、または3点で固定してください。

⚠ 警告 ブラケットと本体締結時にインパクトレンチを使用しないでください。ホーンスピーカーが損傷し、落下などの事故の原因となります。

⚠ 警告 1点止めはおやめください。状態が不安定になり、落下などの事故の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用の前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

異常が起きたときは、ただちに使用をやめ、販売店などに連絡する
煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに使用を中止し、販売店などにご連絡ください。



工事は工事店に依頼する
高所作業は資格者がおこなってください。工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。



分解 / 改造はしない
火災・感電の原因となります。修理や点検は、工事店などにご依頼ください。



重量に耐える場所に取り付ける
取付場所の強度が不十分なとき、落下したりして、けがや破損の原因となることがあります。



適切なボルト、ねじ、ナット類を使用する。
取付場所に適したボルト、ねじ、ナット類を使用してください。強度が不十分な場合、落下などの事故の原因となります。



警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

落下防止対策を施す 万一の落下により、けがの原因となります。設置状況に合った落下防止対策を施してください。	
ねじや固定機構は標準締付トルク ¹ で締め付ける 落下などの事故の原因となります。また、ねじの掛かり代を十分に確保し、ねじロックなど、ゆるみ防止策を施してください。	
定期点検を実施する 専門の業者(技術者)による定期点検を実施し、取付状態をご確認ください。特に経年劣化には充分ご注意ください。異常があれば、ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。	
配線は正しくおこなう ショートや、誤配線により、けがの原因となります。	
油の付着しやすい場所に設置しない 取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。	
可燃性ガス中で使用しない 爆発する恐れがあります。	
塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない 取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。	
車載以外の用途に使用しない 本機は車載専用スピーカーです。車載以外の用途に使用した場合、落下などの事故の原因となります。	
過大入力を加えない、長時間音が歪んだ状態で使わない 火災やけがの原因となります。	
機器の上に水の入った容器などを置かない 水などが中に入った場合、火災やけがの原因となります。	
スピーカーに異常があったら放置しない 長期にわたって放置すると各部の劣化が進み、落下などの事故の原因となります。	
燃えやすい場所に設置しない 火災の原因となります。	
防雪対策を施す 積雪の多い地域では、雪の重みで落下して、けがの原因となります。	
水抜き穴は下向きに取り付ける 雨が内部に入り、火災の原因となります。	
ケーブル類は引っ張らない 火災や感電の原因となります。	
スピーカーの前面に人がいない事を確認する 突然大きな音を出すと、けがや事故の原因となります。	

1 標準締付トルクについてご不明な場合は、弊社ホームページ(<http://www.unipex.co.jp/seihin/download/>)に掲載の「スピーカー標準締付トルク一覧表」をご覧ください。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

通行などの障害となる場所には設置しない 引っかかったり、当たったりなどして、けがの原因となることがあります。	
この機器に乗ったり、ぶらさがったり、足場代わりにしない 特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。	
配線は、アンプの電源を切っておこなう 感電の原因となることがあります。	
磁気テープなどを近づけない フロッピーディスクやテープなどの情報が消えます。	
金属エッジで手をこすらない けがの原因となります。	
不安定な場所に置かない 落下など事故の原因となります。	
廃棄は専門業者に依頼する 燃やすと化学物質などで目を傷めたり、火災ややけどの原因となります。	

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お客さまの故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など。

本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害。

本製品のお客さまご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の故障または不具合により生じた損害。

本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害。

取付場所の強度不十分、取付工事の不備など、本製品の不良・不具合以外の理由による落下などによる不便・損害・被害。

お願い

● 本機を取り付けて設置する場合

本機を安全にご使用いただくために、1年に1回をめやすに、販売店または工事業者による点検をおすすめします。

落下による事故を未然に防ぐため、下記 ～ の様な状態ではないか日常的に確認してください。

もしその様な状態を発見されましたら、直ちに使用を中止し、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。

特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えのご検討をお願いします。

取付ねじが緩んだり、外れたりしている。

取付部が不安定になっていたり、傾いたりしている。

本機及び取付部が破損したり、腐食したりしている。

本機を使用しないで放置している。

● 本機を長期間お使いの場合

本機を安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。

外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があり、故障や事故の原因となることがあります。下記 ～ の様な状態ではないか日常的に確認してください。

もしその様な状態を発見されましたら、直ちに使用を中止し、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。

特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えのご検討をお願いします。

煙りが出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。

接続コード・コネクタ・プラグが異常に熱い。または本体やブラケットに亀裂や傷がある。

アンプの電源を入れても音が出てこない、その他の異常・故障がある。